



マシコット

議会だより

No.129

平成27年
6月定例会



日米和太鼓の響演

～ダブリン太鼓と天人疾風の会JRによる演奏～



- 6月定例会審議結果 2
- 一般質問 3~7
- 常任委員会・委員会活動 8
- 会議・研修 9
- 議会を傍聴して 10

6月定例会

一般会計補正予算を審議

平成27年第143回定例会は、6月2日から3日までの2日間の会期で開かれました。補正予算1件を審議し、原案どおり可決されたほか、報告が2件ありました。町政に対する一般質問では、5名の議員が登壇しました。

平成27年度補正予算

平成27年度6月補正予算は、全員賛成により可決されました。

会計区分	当初予算額	6月補正予算額	合計
一般会計	83億5,000万円	1億5,109万円	85億109万円
特別会計	国民健康保険	33億4,900万円	33億4,900万円
	後期高齢者医療	1億7,700万円	1億7,700万円
	介護保険	15億3,699万円	15億3,699万円
	内保険事業	15億2,800万円	15億2,800万円
	訳サービス事業	899万円	899万円
	公共下水道事業	8億3,600万円	8億3,600万円
	農業集落排水事業	9,800万円	9,800万円

【歳出補正予算の主な内容】

- ・臨時福祉給付金（3,000万円）
- ・子育て世帯臨時特例給付金（924万円）
- ・益子町地域再生戦略事業（9,233万円）
- ・融資主体補助型経営体育成支援事業（463万円）
- ・七井小、田野小プール修繕（63万円）
- ・コミュニティ助成事業補助金（460万円）
- ・歴史文化基本構想策定業務（350万円）

（1万円未満を切り捨てて表示しています）

○平成26年度繰越明許費について
繰越額は一般会計で1億4千22万8千円です。主な事業はプレミアム商品券発行事業や土祭などの観光振興事業、少子化対策事業、芳賀地区広域行政事務組合最終処分場建設分担金等です。
特別会計では、公共下水道事業特別会計の6千845万1千円で、公共下水道管渠布設事業分です。

報告



黒子秀夫議員

○益子町監査委員の選任の同5月臨時会において、議員の中から選任する監査委員に黒子議員が選任されました。今後は代表監査委員とともに町の財政及び経営等の監査を行います。

○益子町監査委員の選任の同5月臨時会において、議員の中から選任する監査委員に黒子議員が選任されました。今後は代表監査委員とともに町の財政及び経営等の監査を行います。

人事

○寄附物件等	百日紅3本	○ふるさとづくり寄附条例に基づく寄附	◇寄附者
真岡市高瀬町	2千505万6千円	大塚実氏	東京都目黒区
櫻井 豊氏	100万円	大塚実氏	一助として
		豊氏	◇寄附者



寄附受け入れ報告



はが路ふれあい

加藤

町長 第2回「はが路ふれあいマラソン大会」は12月20日の日曜日に開催をいたします。現在昨年の反省を踏まえ、運営委員会を開催するなど、大会に向け準備を進めているところでございます。実はこのマラソン大会、全

的だつたと、参加者の方が虚数をつけてくれて、一〇〇選に選ばれたそうです。「おもてなしの心」が「はが路ふれあいマラソン大会」の目玉になるのではないかと思つています。

加藤 芳男 議員

- ◆はが路ふれあいマラソンについて
- ◆日本遺産100選の認定について
- ◆人口の減少について

加藤

益子町に中世期に建造された遺産が7つ存在

しておおり、日本遺産一〇〇選の認定を期待していますが、

日本遺産認定の条件と、7つの中世期建造物と伝統文化を包括した提示内容を伺います。

歴史的
魅力や
特色を
通じて、
日本の文化、
伝統を伝

えるストーリー、それを象徴する文化財群を認定するもの

です。日本遺産は地域振興、観光誘致に重点を置き、国内

外に魅力を戦略的に発信すること目的としています。今年

は18件が日本遺産に認定されました。

条件として第一に国指定の文化財があること、次に歴史

の文化基本構想が策定され
、なれば、申請ができるま

いなれば、日記ができませ
ん。提示内容ですが、7つの

国指定文化財である中世期の

説明を行い、各種ボランティアや私設エイドステーションの参加を呼び掛けてまいります。

建造物と連綿と守りぬいてきた町の風土、精神、伝統芸能そして濱田庄司氏によつて藝術と開花した益子焼、民芸運動の聖地としてのストーリーを展開し、平成29年1月には日本遺産の申請ができるよう進めてまいりたいと考えております。

時代が来るかもしれません。
非常に人口問題については、
五年、十年のスパンで解決でき
るようなものではなく、長い
い時間をかけないと解決でき
ないことにならうかと思いま
す。

加藤 町の人口推移は第五次
総合振興計画において
平成27年には24,000人
を切り、その後も減少が続く
と推計されています。

町長 下條村については、私も存じあげています。

出生率がほとんど上がるとは考えられません。若い世代にどういうふうにこちらに帰ってきて頂くのか、益子だつたら住んでみたい、ただお金だけで解決するのではなく、益子町としてプラスアルファの価値を作つていかなけばいけないと思っています。それと空き家、空き店舗、耕作放棄地をいかに資産に変えていくのかが大きなポイントになつてくるかと思つております。

も存じあげています。

出生率がほとんど上がること
は考えられません。若い世代
にどういうふうにこちらに
帰ってきて頂くのか、益子
だつたら住んでみたい、ただ
お金だけで解決するのではな
く、益子町としてプラスアル
ファの価値を作つていかなけ
ればいけないと思っています。
それと空き家、空き店舗、
耕作放棄地をいかに資産に変
えていくのかが大きなポイント
になつてくるかと思つております。



6月定例会 一般質問

平和教育について

教育にあたっております。
指導の視点として、①人権

私はこの平和な社会を
来にわたつて残して行きたい
その思いでこの議場にいます。

先の大戦の体験者の一人と
して絶対に戦争はしてはなら
ない、平和のありがたさ、そ
して戦争のむごさを後世に引
き継いで行くのが私の役目で
す。現在の日本国憲法が施行
された頃私は中学生でしたが、
当時の先生は新しい憲法の素
晴らしさを授業に取り入れ平
和の大切さを教えて下さいま
した。

益子町ではどのような平和
教育をしているのか伺います。

教長 最高法規であります日
本国憲法及び基本教育
法、学校教育法、教育関係の
法令学習指導要領にのつとつ
て校長が責任者として指導、

対等な立場で他者との関係を
つくり、他者を尊重する態度を
育成する。⑥子供みずからが主
題的に平和学習に取り組むこと
ができるよう、学

り組むことを理解させ、世界の平
和の実現と人類の福祉の増大
のために、各国が相互に主権を
尊重し、国際協調が重要で
あることを認識させる。③自
己の歴史や文化、伝統を誇り
に持ち、諸外国の異なる文化
や習慣等について理解を深め、
互いに違いを尊重し、共に生
きる資質や能力を育成する。

④全ての生物にとつて地球は
かけがえのないものであると
いう認識の上に立つて、環境
や自然と人間とのかかわりに
ついて学び、より良い環境の
創造を実践する態度の育成に
努める。⑤自己表現力やコミ
ュニケーション能力等の育成
を通じて、一人一人の子供が

②本年度以後の予定は。③陳
情が本会議で「採択」された
場合どう実施されるのかいつ
まで効力があるか伺います。

町長 町では、道路整備指針
を定めており、行政と
して公平、公正に整備の必要
性、難易度、事業の緊急性、
効果度、住民の協力度などを
点数化し評価点の高いものか
ら優先順位を決定して、指針
どし益子の町道の整備を進め
ています。

来年度以降についても整備
指針に基づき整備を進めてい
くことになります。
陳情が本会議で採択された
場合には、その陳情内容につ
いて現地踏査や状況を確認し、
事業実施実現の可能性の有無
など、そして道路整備指針、
これの優先順位などを総合的
に勘案をいたしまして、事業
実施の可否の決定をし、予算
化を図り、整備をしていると
ころです。ただ、地主さんの
関係で進まないという現実的
な問題、裏側にさまざまな事
情があるというところも考慮
頂ければと思います。

は、これは継続するというふ
うに考えております。

機部 「益子町通学路安全対
策推進協議会」の目的、
構成委員、成果等をお聞きし
ます。

益子町通学路安全対
策推進協議会」の目的、
構成委員、成果等をお聞きし
ます。

機部 「益子町通学路安全対
策推進協議会」の目的、
構成委員、成果等をお聞きし
ます。

全対策推進協議会」を平成
年4月1日に設置し、11月10日
に第1回の協議会を開催し、
たところです。小中学校、真岡警察署、
岡土木事務所、真岡警察署、
それぞれの担当職員、スクー
ルガードリーダー、PTA連
絡協議会代表、町執行部は總
務課、建設課の担当職員、そ
して学校教育課職員で組織さ
れています。

今後も引き続き関係機関と
の連携を強化し通学路の安全
確保に努めてまいります。



磯部 浩 議員

〈質問要旨〉

- ◆平和教育について
- ◆町の道路整備事業につい
て

磯部

町の道路整備事業について

- ①どのような基準を元
に整備しているのか。

また、本会議で採択された
場合の効力については、要望
箇所の事業が完了されるまで

磯部 5 今後も引き続き関係機関と
の連携を強化し通学路の安全
確保に努めてまいります。



直井 瞳 議員

〈質問要旨〉

- ◆地域内消費喚起に伴うプレミアム商品券発行について
- ◆土祭の住民理解度と参加協力のあり方について
- ◆自治会が抱える問題点と改善について

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行いながら、地域経済に一定の効果を上げているものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

昨年度、購入者の延べ数が約800名、現在の町の世帯数を勘案すると町民の一割の世帯しか利用されていない計算になります。本当に

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可欠であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

直井

今回の土祭にも子ども向けの企画が数種類みうけられます。「次世代につながる」という概念のもと、もう少し読み口説いた子ども用ガイドブックなどを作成い

ただければと考へますが、どうでしょうか。

また、このさき土祭を実施する上において、今回より選出されております地域リーダーを始め個人、団体等協力していただける方々の重要度が更に高まると思われますが、あわせてお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意しております。これらの企画を通して示してまいりたいと考え

プレミアム商品券 発行事業について

直井

品券分20%上乗せということ

で、利用される住民、取り扱い事業所とともに消費販売活動に期待の持てる事業であり、

生活消費支援の必要な世帯に行き届いていない可能性があり、今後、子育て世代や低所得の高齢者など支援を必要とする世帯に優先的に利用できる制度をつくるべきだと考えますがどうでしょうか。

部長

今回は、消費喚起の拡大をメインとして実施

するよう進めておりますが、今後検討する余地はあるかと考へております。

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可欠であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

直井

今回の土祭にも子ども向けの企画が数種類みうけられます。「次世代につながる」という概念のもと、もう少し読み口説いた子ども用ガイドブックなどを作成い

ただければと考へますが、どうでしょうか。

また、このさき土祭を実施する上において、今回より選出されております地域リーダーを始め個人、団体等協力していただける方々の重要度が更に高まると思われますが、あわせてお伺いします。

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行いながら、地域経済に一定の効果を上げているものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可欠であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

町長

今回の土祭に向けて、昨年の10月から町内を13のエリアに分けて地域の風土、風景を読み解く集いを開催してまいりました。地域の皆様に参加をいただき、地域の魅力を再発見、新発見しながら、土祭やその後の地域づくりに生かせる取り組み、きっかけづくりになつたのではと思います。土祭に対し、住民皆様に理解度を深めていただき、これからは一人ひとりが主役となり、自分たちで考え、アイデアを出し合い発信していく方向性となります。

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

直井

今回の土祭にも子ども向けの企画が数種類みうけられます。「次世代につながる」という概念のもと、もう少し読み口説いた子ども用ガイドブックなどを作成い

ただければと考へますが、どうでしょうか。

また、このさき土祭を実施する上において、今回より選出されております地域リーダーを始め個人、団体等協力していただける方々の重要度が更に高まると思われますが、あわせてお伺いします。

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は、商品券発行初年度以来となる、商

会において取り扱いを実施し、今年で7年目を迎えました。途中、リフォーム枠の設定など見直しを行なながら、地域経済に一定の効果を上げて

いるものを感じます。今年度は、国の地方創生交付金、消費喚起型を活用して実施する予定です。

行政として事業の効果を含めた検証を実施しているのか。

また、商品券の購入層やどのような事業所、業種で利用されているのかなど、どの程度把握されていて、実施主体である商工会に対しても改善点や助言等もつと携わっていく必要性があるのではないかお伺いします。

町長

プレミアム商品券は町内経済の活性化に資するため、平成21年度より商工

の動向調査の把握等については、今年度より、利用者へのアンケート調査を補助の要件に付け加え、今後ともアンケートを実施し、利用状況の動向が把握できるものと考へております。

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域

土祭の住民理解度と参加協力のあり方について

直井

土祭も、今秋3回目の開催を迎えます。地域住民の皆様に土祭の概念、趣旨の理解度を高めていただくことが、参加協力に不可決であると考へますが、執行部の見解をお伺いします。

課長

小中学生を対象とした企画を準備用意してお

て、子供たちにも関心を持つ

プレミアム商品券 発行事業について

直井

今年度は

常任委員会・委員会活動

総務産業常任委員会

5・25

改選後初めてとなる常任委員会で、役場職員の紹介の後、地域振興拠点整備事業（仮称道の駅）の概要説明を受けました。用地取得が半年遅れたため、オープンも平成28年9月末になるとのことです。そのほか、屋根の問題や出展者数（出品数）、運営方法等についても話し合いました。

て質問しました。
また、今年度の建設課の事業予定について説明を受け、もつと具体的な説明をするよう求めました。

6・14

消防団夏季点検及び消防ポンプ操法競技会を視察しました。

6・22

新ましこ未来計画に関する議会の意見をまとめたため、話し合いました。総務

議会運営委員会

5・22

「町民に町政をお伝えするのは議会の場で」との町長のあいさつの後、定例会の審議日程について話し合い、議案や一般質問の件数などから会期を2日間とするに決定しました。

8

教育厚生常任委員会

5・25

教育・民生部の職員紹介の後、益子町文化遺産を生かした地域活性化事業の説明を受けました。

文化財の維持管理についても話し合いました。

チャレンジクラブについては、指導者の確保やクラブ自立に向けての課題等の説明がありました。委員からは、参

加者を増やすには口コミが効果的であるとの意見が出ました。

昨年11月に新町駅前にオーブンしたふれあいサロンについても説明を受けました。ボランティアの方々が運営しており、週1回の開催日には15～16名の参加者でにぎわっていました。

新ましこ未来計画に対する意見を出し合いました。主に、理念「幸せを感じる益子ならではの暮らし」「社会的自立した人を育てます」についてのことで、教育厚生常任委員会としても、新たなサロンの開設を期待したいところです。

その後、今後の予定として、ふれあいサロンをはじめ、各学校や福祉施設等の視察について検討しました。



チャレンジクラブ(グラウンドゴルフ)のようす



6・22 新ましこ未来計画に対する意見を出し合いました。

今後は、(仮称)議会基本条例についてです。議長から「説明責任を明確化し、町民により身近な議会にすることが目標」との説明がありました。

策定特別委員会の設置について検討することになります。

議会だより編集特別委員会

6・22

129号の編集について話し合いました。今回は、初当選議員研修を含めた研修報告も掲載することにしました。

會議・研修

6・2 6月議会定例会に上程される議案（補正予算）について説明を受けました。

6・22 新ましこ未来計画の現在の進捗状況、内容について詳しく説明を受けました。

また、（仮称）道の駅に係る第三セクター設立についての説明もありました。

その後、広域議会議員から新益子分署建築工事契約等についての報告がありました。

研修会報告

初當選議員研修

初当選市町村議会議員研修会では、「議会運営の留意点」「これからの市町村議会・議員のあり方」の講話を聞きました。

議会運営の留意点では、全市議会議長会、調査広報部副部長の本橋謙治氏より、「地方議会の活動期間」「地方議会の会議と招集」から始まって、種々具体的な留意点を説明して頂きました。提案説明は誰が行つても良く、問題は中身であるとか、質疑は一点の疑義を質するものであり、一般質問は行政全般にわたり、疑義を質するものであるとか、

明快でわかりやすい説明でした。これから市町村議会・議員のあり方では、明治大学経済学部牛山久仁彦教授から「自治体議会の現状」「自治体議員の責任、あり方」「人口減少社会と地方創生」等について、実際に神奈川県や春日市等に關わっている経験を踏まえて説明がなされ、非常に参考になりました。（日渡）

「日本の健康の鍵は“農村・漁村”が握る」と題した、関西大学教授 白石真澄先生の講演でも、地方創生の町ビジョンを考える上において含蓄に富む話をいただき、今後に生かしていきたいと感じました。（廣田）

議会からは、議長の諮問事項について説明をしました。内容は、会議のあり方と議会基本条例についてです。その後、監査委員から例月出納検査の報告、議会運営委員会委員長から議事日程等の報告がありました。

5・25 議会が新体制になり
執行部から各事業の概要説明
や実績についての報告を受け
ました。主な内容は、新まし
こ未来計画を、国が提唱して
いる「まち・ひと・しごと総
合戦略」に位置付けること、
デマンドタクシーや地域通貨
の実績、(仮称)道の駅、土祭、
個人番号カードの交付につい
てなどです。

5月19日から20日にかけて、役場庁舎内において初当選議員研修が行われました。

また、7月14日には栃木県自治会館において、初当選市町村議会議員研修会が行われました。

- 議会事務局、会計課に関する
こと
- 総務課、企画課に関すること
- 生涯学習課、農政課に関する
こと
- 観光商工課、建設課に関する
こと

5/20（2日目）

- 環境課、住民課に関すること
- 学校教育課、税務課に関すること
- 健康福祉課、高齢者支援課に関すること

初当選議員研修では、左記の日程で役場職員より各課の説明を受けました。



介護保険制度についての説明のようす



学校給食の試食のようす

各課の課長から所管事項や事業・制度の概要、歳入歳出予算等について説明を受けたほか、議長から議会のあり方や仕組み、議員の心得、一般質問のルール等を学びました。また、給食センターを視察し、給食を試食しました。

全国町村議長会 研修会

5月26日～27日開催

中野サンプラザホールに於いて行われた全国町村議長会に廣田議長が参加しました。



議会を傍聴して



上遠野武士朗さん
職業（不動産業）

私は、6月に行われた選挙後初の議会定例会を傍聴させて頂きました。議会への興味はありませんでしたが今回初めての経験です。

実際に傍聴すると様々な議論が飛び交い、初当選された議員の方々の熱意の入った質疑応答が行われ、さらに町に興味を持つことが出来ました。若者の政治離れや無関心は問題だと感じておりますので、まずは自分が若い世代の手本になれるよう努力したいと考えております。

私は昨年から商工会青年部に所属し、イベントや奉仕活動への参加をする中で、町民の方々と接する機会が増えたことから、町政への要望や疑



議会日誌

6月

- 2日 定例会（～3日）
- 3日 総務産業常任委員会
- 12日 芳賀広域行政事務組合議会臨時会
- 22日 全員協議会
 - 総務産業常任委員会
 - 教育厚生常任委員会
 - 議会だより編集特別委員会
- 25日 芳賀郡中部環境衛生事務組合議会臨時会
- 芳賀中部上水道企業団議会臨時会
- 29日 県議長会 議長会議・研修会

7月

- 14日 初当選市町村議会議員研修会
- 15日 議会運営委員会
- 21日 芳賀北部広域行政推進協議会
- 28日 臨時会
 - 全員協議会
 - 総務産業常任委員会
 - 教育厚生常任委員会

議会だよりNO.129 2015年8月1日発行

発行／益子町議会

編集／益子町議会だより編集特別委員会

栃木県芳賀郡益子町大字益子2030番地

TEL 0285-72-8858・8859 FAX 0285-72-0900

HP <http://www.town.mashiko.tochigi.jp/>

E-mail gikai@town.mashiko.lg.jp

印刷／㈱益子印刷

あなたも 議会を傍聴しませんか

次回 9月2日(水)開会予定

本会議当日、議会事務局（役場庁舎3階）で傍聴券を交付します。

詳しい会期は、議会運営委員会で決定後HPに掲載します。

6月定例会の傍聴者数は



豆知識

定例会は6月・9月・12月・3月に行われます。そのほかに、必要に応じて臨時会が開かれることがあります。